

## 第1回ワークショップ ふりかえりシートご意見

### 1 今日の議論で良かったこと

- 他からも来れるようなまちづくりはないものか？若い人の意見もアンケート等で聞くのもいいのでは？地域の学校は、この後も残してほしい。
- 今後を背負う年代の意見を聞いた方がよいといった意見が出た。
- 他の人の意見が聞けてよかった。
- 同じ意見が出て安心した。
- 昔の山田の歴史を知らないなので、年代別の考えの違いに気付けた。
- 地域内でもいろんな考えを持っている人がいる事がわかった。でも総合的には施設の削減は少なくしてほしいという意見であった。
- 若者の意見を聞くために若者へのアンケートを実施する。
- 自分の知らない、しらなかった事などがしれた。
- 自由な討論ができてよかった。
- 思っている事、感じている事を色々と発言できるよい機会でした。
- 思った以上に多くの意見等が出たと思う。
- 今さらのように勉強になりました。少しずつ慣れてきました。
- 案1. 安全な場所に建てる。案2. 安全な場所にする（防災対策をする）。学校保育の機能は残してほしい。子どもたちの施設を1カ所にまとめてもよいと思います。
- 施設の現状を知り、地域の本日参加できなかった人達にも何らかの形で知らせてほしい。大事なことは、本日のことを各地域に持ち帰り知らせること。これは市の方で？
- 災害についてどうなっているか？共有できてよかった。この後の課題についても良かったと思います。スキー場、温泉センターについて統合す

る（1つの業者に） 1つの施設に郵便局、農協、医療を入れるなど。

## 2 内容について言い足りなかったこと

①. 「地域別実行計画」の策定に向けた検討の進め方やワークショップの進め方についての質問や提案について

- 施設の目的別（観光・行政・スポーツ等）に区分して協議するべき。
- 良かったです（少しずつ内容を拡大されていかれたところ）。
- 自分の意見は言えました。
- 初めての事だったので良い体験でした。
- 5年先・10年先を見据えた考え方。
- 全ての施設の検討は時間の制約上無理。いくつか検討していく中で山田地域住民の意見（要望）を集約し市に提案すべき。
- 対象外施設も含めた（関連性の有るものについて）検討も必要。
- 個々の施設を順をもって討議していけば？
- シートを先に記入し、ファシリテーターの方に分類いただき、分類ごとに話合ってはどうか。
- 1. 次回はもっと1つ1つの施設を掘り下げて整理する施設を洗い出す。  
2. その次は、その施設を生かす仕組みを考える。時代にあったオンライン教育・2mでの生活の仕方・若い人の事を考える。
- 施設の使い方、災害時避難の仕方など、子供について、スキー場温泉センターなど。
- 次回は具体的な進め方にもっていける様にしたい。

②. 地域のまちづくりや公共施設について、どのような課題があるかについて

- 人口減少の中で、集約は必要と思うがどうしても必要なもの（たとえば人口比率で施設の面積が大きくなって）は残すべき（小中学校等）。

- 行政だと自由に使えないことがある。
- 時間的なこともあり、個々の意見を聞けない（発表されない）ため大変だったと思います。自分は言えましたが、もう一度聞いていける時間があればと思いました。
- もやっとした問題点を明確にする事から。
- ばらばらになっているのを出来るだけまとめて維持。
- 公共施設については老朽化、利用者の減少、避難所としての安全性。
- 施設の利用率、稼働率を上げる為にどう提案していくか。
- PRの方法。
- 公共施設…避難場所として適格かどうか問題…必要なもの、あれば良い物を区分して議論を進めていく…利用者数を増やすことも大事…関係人口を増やし移住定住に向け施設を運営する（民間活用を導入）、多少時間がかかるという問題。
- 旧山田村時代の施設の為、当時の地域活性化を常に考えていたこともあり、地域住民だけを対象としない過大な施設が多い（人口に対する施設の規模）。
- 市の中で一番、条件に悪い地域と考えるが、逆に他地域より、施設整備に金をかけた結果に現在至っている。
- 小中学校の建物はすごく良いです。縦のつながりも強いし、保育所とも連携できており、子供たちの成長がよく見えます。ただ…資料 5P12 防災で、赤バツがついているのが心配です。
- 各自思いの意見が出てよかった。おそらく他グループも同じで盛り上がったのでは？
- この次の課題になります。
- 公共の建物が年数が経っているので耐震が心配である。よって集約する事を進めねば！！
- 山田地区として村の残りを減らす為今後協議したい。

③. ②の課題を解決するためには、公共施設をどのように再編、維持していけばよいと考えるかについて

- 似かよった機能を集約して施設にする。
- 利用する人を山田地域以外の人にも広めるように PR したほうがよいのでは。
- 子ども村を一般の人にも使えるようにしたらいい。
- 本来なら、災害のない地区に、学校・行政・福祉・観光等を一ヶ所にまとめられれば良いのだが、今からは不可能なので、集まりやすい場所を決め、利用にない、何と何を取り入れれば良いのか、今後、話し合う必要があると思う。
- 断捨離、ニュー農業、若者サービス、循環。
- 観光的施設は民間に移行した方が良い。施設は出来るだけ存続。
- 必要な物、あればいい物、なくてはならない物に分けて考える。
- PR 不足（全国規模）。
- テレワークが今後広がる。ネットワークを整備し関係人口を増やす。（施設の利用者増につながる）…耐震、老朽化を施設順に整備・統合すべき。
- いらないと考える施設（売却を望む）グリーンパレス、交流センター、ハイツ、コテージ、カントリー、りんご園。
- 再編施設 地区センター 公民館。
- どうしても必要な施設…学校・保育所・スキー場と温泉施設（一体化セットである）両方とも。流入人口の拠点である。特にスキー場は「屋根のない体育館」として残す。
- 施設のコストを見極めて判断する。使用頻度、使い方を変えれば活かせるか。
- センターを中心に、観光、スポーツと3つに分けて集約する。
- 1カ所にまとめれば効率がよくなる。

- 司会者が意見をわかりやすくまとめてくれた。
- 話しやすい雰囲気であった。
- 良かったです。
- 初めてなので。山田地域の過去の災害歴知りたい。
- ワークショップに参加するのは初めてだったが良い進め方だと思った
- 自由な討議（ありきの中での討議）。
- とてもよいと思いました。
- 良いと思う。
- 1ヶ所ずつ議論していった方が良いと思う。
- 口調も早くわかりにくかった。家に帰ってから反省します。
- ①三菱総研の具体的な調査がよかった。②リモート・花マル。今後もコロナを考えてこのような形を取り入れてほしい。③進行係…初めての土地にもかかわらず共感して下さったことがよかった。乱文・乱筆で失礼します。
- 行なったことが少ないのでこれでいいかなと思いました。

○可能な限り原文のまま表記をしておりますが、ご記入いただいた主旨を変えない範囲で事務局にて修正を行っている箇所があります。記載内容に表現、主旨の誤りがある場合には事務局までお知らせください。